

## 首都直下地震に備えて

# 参加しよう 防災訓練

区では、9月1日の「防災の日」の前後を防災訓練週間として、町会・自治会を中心にさまざまな防災訓練を行います。  
問合せ 防災課 ☎内線418

▶避難所生活体験の様子

▶備蓄食料の調理の様子

▶放水訓練の様子

「災害時安否確認シール」  
「避難者カード」を  
各世帯に配布しています

## 避難所開設・運営訓練

町会・自治会の地域ごとに指定した小・中学校等で、複数の町会が連携して避難所開設・運営訓練を行います(主な訓練の会場は右表のとおり)。

### 訓練の内容

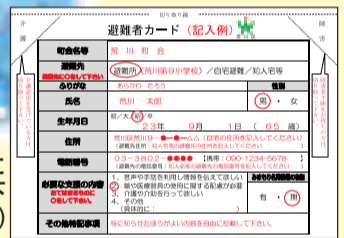
- 避難所運営組織の役割と行動確認
- 避難者の安否確認方法
- 避難所(備蓄倉庫・体育館等)見学
- 避難所生活体験
- 備蓄食料の調理と試食

期 日	会 場	時 間
9月7日(日)	第二峡田小学校	午前9時30分 ～正午
	尾久宮前小学校	
9月14日(日)	第七峡田小学校	午前9時 ～正午
9月21日(日)	第五中学校	
9月27日(土)	第五峡田小学校	
9月28日(日)	諏訪台中学校	
10月12日(日)	原中学校	



▲災害時安否確認シール…震災時に玄関等の目立つところに貼って下さい(迅速な救助活動に役立ちます)

玄関等の分かりやすく持ち出しやすい場所に保管して下さい。配布方法等詳細は、区報8月21日号をご覧ください。



▶避難者カード: あらかじめ記入し、震災時に避難所に持ち参り下さい(避難所運営に役立ちます)

## 地域会場(町会・自治会)訓練

町会ごとに行う防災訓練です。  
会場・時間等 下表のとおり

内容 初期消火・応急救護訓練等  
\*詳細は、防災課にお問い合わせ下さい

期 日	地 域	町 会	会 場	時 間
9月6日(土)	荒川東部	二之坪町会	東日暮里二丁目児童遊園	午前10時30分～正午
		南千住東部	南千住二丁目町会	町会会館前
	南千住東部	リバーパーク汐入町会	汐入東小学校、第三中学校他	午前9時～正午
		南千住中央町会	第三瑞光小学校	午前9時30分～11時30分
	南千住西部	南千住一丁目西町会	南千住一丁目防災広場	午前10時～正午
		南千住六丁目日本町会	若宮八幡児童遊園	
	荒川東部	南千住・東日暮里一丁目南町会	第六瑞光小学校	午前9時～11時
		荒川一丁目西文化会	荒川一丁目広場、三河島公園	
	荒川東部	昭和睦会	アクロスあらかわ	午前9時～正午
		菅苗会	荒川八丁目公園	
	荒川西部	大西町会	真土児童遊園	午前10時～正午
		町 屋	荒川六丁目南町会	
	町屋二丁目仲町会		町屋二丁目防災広場	午前10時30分～正午
	町屋東栄町会・町屋実揚町会		町屋四丁目グリーンスポット	午前9時～正午
荒川六丁目新地町会	町会会館前		午前10時～正午	
尾久東部	荒川六丁目西町会	町会会館前	午前10時～正午	
	尾久橋町会	熊野前公園		午前10時～11時30分
日 暮 里	町屋六丁目団地町会	第二集会所前	午前9時～10時30分	
	ひぐらし文化会	日暮里第二児童遊園	午前10時～11時30分	
	東日暮里六丁目日本町会	諏訪台中学校第2グラウンド	午前8時45分～10時30分	
	西日暮里三丁目町会	諏訪神社境内	午前10時～11時30分	
	日暮里共成町会	西日暮里二丁目北児童遊園	午前10時～正午	
	日暮里中央町会	ステーションガーデンタワー前	午前9時～正午	

\* 8月11日現在、訓練実施計画書が防災課に提出されている町会のみ掲載しています



荒川区長・特別区長会会長  
にししかわ 西川 太一郎

大震災を想定した  
事前の備えを

いつ来てもおかしくない、切迫性が指摘されている首都直下地震は、荒川区に死者471人、焼失家屋5521棟に及ぶ甚大な被害をもたらすと想定されています。

区では、震災対策を区政の最重要課題の一つに位置付けて事業を推進しています。特に力を入れているのが永久水利施設の

また、新たに震災時の救助活動を迅速に行うための「災害時安否確認シール」と被災者の把握と避難所運営を円滑に行うための「避難者カード」を全世帯に配布しま

す。被災時に確実に活用出来るよう、分かりやすく持ち出しやすい場所に保管して頂くようお願いいたします。

9月1日は、防災の日です。この日を中心に、各地域では避難所開設・運営訓練を始め、応急手当てや可搬ポンプによる消火訓練などの防災訓練を実施します。

被害を軽減するためには、「自助・共助・公助」の連携が不可欠です。区民の皆さまには積極的に訓練に参加して頂くと共に、日頃から家族でも、避難の方法やいざという時の連絡方法を確認し、飲料水や食料などを、家庭における備蓄を充実して頂けるようお願いいたします。

整備です。これは、阪神淡路大震災の教訓を基に、上水道が断水しても河川水や地下水を活用して消火を継続する仕組みであり、全国的にも先進的な取り組みです。

3月9日には、あらかわ遊園に隅田川の水を活用する永久水利施設が初めて完成しました。26年度は荒川公園に地下水を活用する永久水利施設を、都立尾久の原公園に隅田川の水を活用する消防機器を設置し、木造密集地域等へ送水する体制整備を強化して参ります。